

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	男女平等推進プラザ管理運営					所管	総務部 人権・男女共同参画課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成13年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施 策]						
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区男女平等推進基本条例、東京都台東区生涯学習センター条例、東京都台東区立男女平等推進プラザ規則				
事業対象	区民、男女共同参画社会の実現に取り組む個人、男女平等推進プラザ運営委員会、男女平等推進団体							
事業目的	男女共同参画社会の実現を目指して活動する個人や団体の活動を支援するために、施設の維持管理及び情報の収集・提供等を行う。							
事業内容	①所管施設:企画室2、相談室3、資料作成室、活動交流コーナー、情報コーナー、休館日:第1・3・5月曜日(祝日の場合はその翌平日)、年末年始、開館時間:午前9時~午後10時②図書資料の貸出し、情報コーナーでの情報の収集・提供、登録団体用ロッカーの貸出し、資料作成室での印刷機材等の提供など③男女平等推進プラザ運営委員会の開催:委員数10名(構成:学識経験者1名、男女平等推進団体代表3名、企画委員会等代表6名)④団体・個人活動支援のためのコーディネーターの配置							
委託の有無	一部委託	委託内容	警備、受付、清掃業務委託					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	開館日数	日	332	330	330	332	
		運営委員会・団体交流会の開催数	回	7	9	9	7	
	成果指標	入館者数	人	112,000	108,568	108,856	111,777	
		登録団体数(男女平等推進団体)	団体	37	38	36	37	
	決算額 (単位:千円)				21,478	21,076	20,802	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			12,926	15,185	16,979	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			16,002	15,597	15,480	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			2,328	2,326	2,165	
		総経費			31,256	33,108	34,624	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			1,109	984	1,127		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			360	363	365		
	一般財源(区負担額)			29,787	31,761	33,132		
前回評価から改善した事項	男女共同参画の推進、区民意識の向上のため、区民活動の拠点施設として維持し、区民や団体との協働で各種事業を進めた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	男女平等に関する施策を推進する区民活動の拠点施設として、区民や団体と協働で事業を実施することにより、男女平等参画の推進や区民意識の向上に大きく寄与している。					
	効率性	3	受付案内業務などの委託により、区民の利便性やサービスの向上を図っている。また、男女平等に関する図書の収集や貸出しにより、区民への情報提供や意識啓発に努めている。					
	手段の適切性	3	生涯学習センター全体として、受付案内業務など可能なものは一部民間業者へ委託し、効率的な事業運営を図っている。男女平等推進プラザのリーフレットを改訂し、男女平等推進プラザの認知度の向上と活性化に努めた。					
目的達成度	3	男女平等推進プラザは、生涯学習センター内にあることから入館者数も多く、利用者層は男女共に幅広い年代に渡っている。また、企画室や活動交流コーナーは、男女平等推進団体や多くの区民の活動の場として、日常的に利用されている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	維持		
男女平等推進プラザが、男女平等に関する施策を推進する区民活動の拠点施設として、区民に広く認知されるように努めるとともに、区民や団体との協働を更に進めていく必要がある。					拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			